

本 あち 議会だより

令和8年(2026年)

第126号

4月20日発行



智里東子どもサポート隊 (苔玉づくり)

3月定例会

- ★ 1月臨時会報告 2 ページ
- ★ 3月定例会報告 3 ページ～
- ★ 各委員会報告 7 ページ～
- ★ 一般質問 (6 議員) 13 ページ～
- ★ 東京テンQ視察 16 ページ
- ★ 用語解説 17 ページ
- ★ リニアルートと掘削図 18 ページ

令和8年1月

臨時会報告

1月19日に令和8年第1回臨時会を開催しました。

Pick up

令和7年度阿智村一般会計補正予算(第6号)

国からの★物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を受け、子育て応援手当や商品券配布などを行うための補正です。

主な質疑

Q 生活者支援について、現金給付やプレミアム商品券など選択肢があったわけだが、商品券配布に至った理由は。

A 国からの早期執行が求められている中、貯金や地域外への使用が考えられる現金給付と違い、商品券配布は手続きの迅速化や地域経済への即効性が高まることを期待し決定しました。

Q 臨時交付金は事業者支援の面もあるが、検討されているか。

A 今回は早急に消費者へ向けた支援を行いました。今後事業者向けの支援として、ガソリンや電気代などエネルギー高騰の対応や、農業者への資材や農薬等の助成などを検討し4月以降実施を計画しています。

主な討論

賛成

国内経済の現状としてドルに対しての円安が著しく、先の見えない物価高が続いている中、実質賃金は低下し、住民や事業者への負担影響がますます大きくなっている。今回の商品券配布や子育て応援手当、今後実施される事業者や農業者への支援を通して地域経済へ貢献できることを期待する。

採決

全員賛成で可決



今月の表紙 ▶ シリーズ『ひと+活動+想い』

【智里東子どもサポート隊】

代表 熊谷 博幸

「智里東子どもサポート隊」は、小学生が放課後を安全・安心に過ごせる場として、文部科学省の放課後子供教室事業のもと、地域住民の参画により、学習・スポーツ・文化・交流など多様な体験活動を支える団体です。

「地域の子どもたちを地域で育てる」という理念のもと、有志7名で結成され、月1回程度ではありますが、事務局のお手伝いをしながら、子どもたちの見守りと安心できる居場所づくりを目指しています。活動も4年目となり、健やかな成長を願いながら、時には一緒に体を動かし、時には寄り添いながら関わるなかで、子どもたちの成長には驚かされることも多くあります。

また、私たちにとっても、地域のつながりや保護者の皆さんとの関わりを深め、教育や地域について考える機会となっています。参加当初は戸惑いもありましたが、子どもたちから元気をももらうことも多く、今では自然に関わり、共に過ごす喜びを感じています。

今後もスポーツや地域巡り、ミニ門松づくり、苔玉づくり、シイタケ栽培、料理などを通じて、楽しい時間を共に過ごせるよう計画していきます。ちょっと覗いて、声援をいただくだけでも大歓迎です。地域の皆様のご参加をお待ちしております。



文章中の★の付いた用語は、17ページの用語解説「おしえて!セイヤくん!(仮)」で解説しています。参考に読んでみてください!

阿智村政70周年！リニア新幹線のトンネル掘削や、運動公園整備工事着手！

令和8年度予算

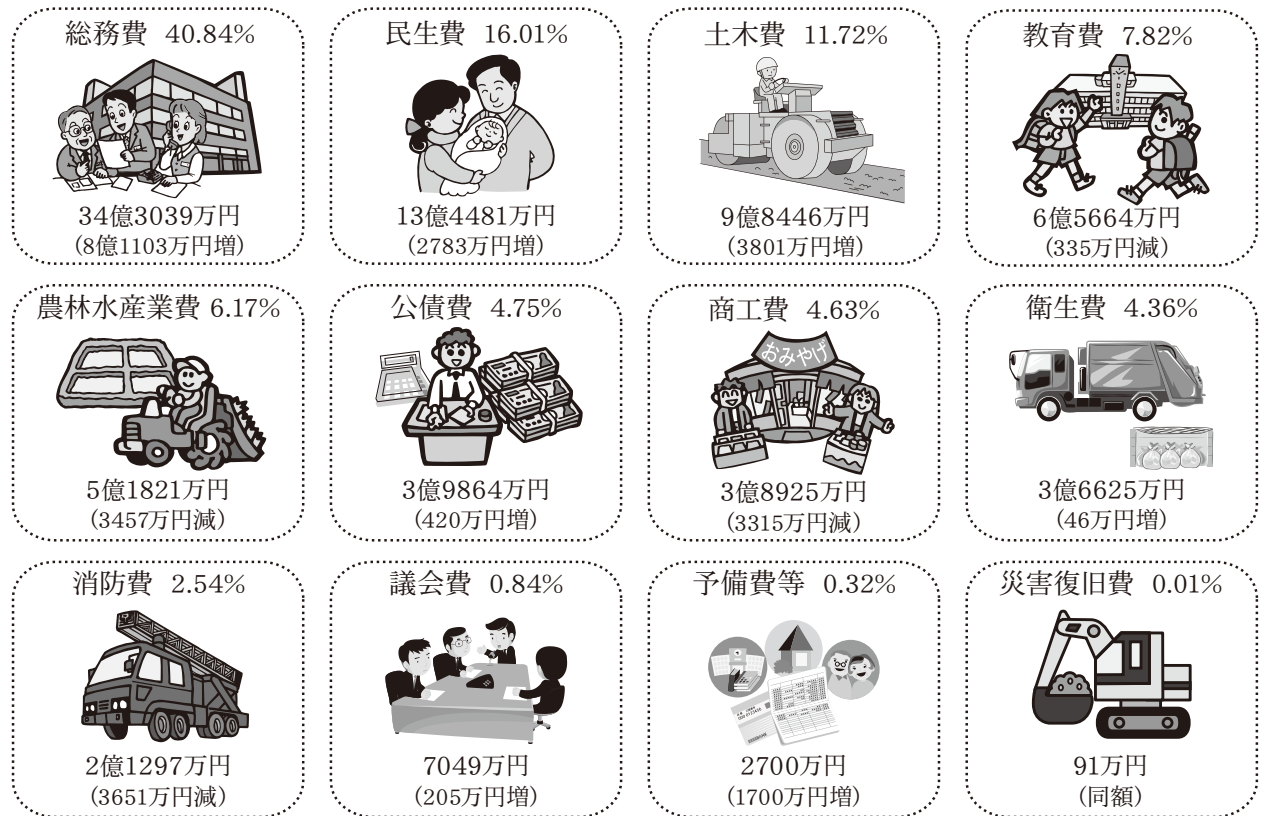
令和8年3月定例会報告

● 令和8年度予算額

一般会計	84億円	(前年比 7億9300万円増)
各特別会計	16億5480万円	(前年比 5600万円増)
水道事業会計(支出合計)	3億7707万円	(前年比 3523万円減)
下水道事業会計(支出合計)	7億5398万円	(前年比 3012万円増)

歳出の内訳(一般会計)

％は構成比 ※一部端数を調整しています。
()内は前年比



セイアくんが読み解く令和8年度予算

令和8年度一般会計予算の増減額について簡単に解説していきます！

まず全体を見ると前年に比べ約8億円の増額となっています。大きく増額したところは総務費のリニア対策事業費で18億9000万円(前年比約11億円増)です。理由としては令和8年度からリニア中央新幹線のトンネル掘削工事がスタートし、村内5箇所において発生土運搬が開始されます。リニア対策事業費については協定に基づくJR東海からの負担があるため、村が実際に負担する費用は少なく済んでいます。

土木費では、道路新設改良費が約1億7000万円増額で、主に橋りょうの修繕工事として阿智川橋(駒場)、曾山橋(駒場)、浪間橋(浪合)の3つの橋の修繕が計画されています。

全体として予算は大幅に増額されていますが、リニア関係事業費を除くと昨年並みの予算規模となっています。リニア中央新幹線関係工事のほかに、七久里開発事業や運動公園整備事業もスタートし、土地開発という目に見える形で村政が大きく動き出す年です。

令和8年3月 定例会報告

3月定例会は3月5日から23日までの19日間の日程で開催しました。

pick up

令和8年度阿智村一般会計予算

主な討論

賛成 来年度予算は歳出約84億円、前年度より7億9300万円ほど上回る過去最大規模である。物価高騰対策として、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が決定し、2月には住民一人につき1万円の商品券が配布されたところであり、事業者への光熱費等のエネルギー補助や農業者への資材・肥料・農薬補助が予算化され住民にとって前向きな力になると評価する。そして人口減少対策として、奨学金返済の一部負担

や就業祝い金制度、若者結婚新生活応援事業など若者が阿智村で定住するための施策も多く整備されている。最後にまちづくりとして、リニア中央新幹線開発事業や七久里開発事業、★昼神温泉リニア新時代構想など大型予算化され村の将来を大きく見据える絶好の機会が巡ってきている。未来へつづく阿智村づくりのために、それぞれ丁寧な説明と着実に理解を得ながら進めていただきたい。

賛成 84億円もの対規模予算であるが、そのうち18億9000万円余りがリニア対策事業費と



大きな割合を占めている。先般JR東海による住民説明会があったが、令和8年度からトンネル掘削工事が始まる。説明会では住民の意見として住民への負担や環境への負担を減らしてほしいこと、工期を守っていただきたいことなど出された。ぜひ村も住民に寄り添いJR東海や鉄道・運輸機構等と調整し、工事が適切に行われるように尽力していただきたい。

採決 全員賛成で可決

pick up

令和7年度阿智村一般会計補正予算（第8号）

Q 道路維持費の緊急自然災害防止対策工事が1700万円の減額となっている。なぜか。
A ★起債事業となっており、予定していた丸山集落から東栗矢へ抜けるぼつけ大橋という橋付近の法面の工事になります。

当初予算で4200万円が予定していましたが、工法変更により2500万円で見込めることになり1700万円の減額となります。

Q 道路改良工事費も1770万円の減額となっているが理由は。
A 内訳として★辺地対策事業で智里の濃間の工事で270万円の減額です。残り1500万円の減額は清内路で★過疎対策事業債で工事を予定していましたが、起債がつかず先送りとなりました。国や県とも起債の相談をしていますが、来年度も厳しいよう、村費で行うことも視野に考えています。

Q 消防費の消防団退団者報奨金235万円の増額は定年者以外の団員の退団があると推察するが、今の阿智村消防団の団員数は。
A 令和7年度で基本団員が143名、★機能別団員が183名の計326名の団員数がいます。令和8年度は基本団員120名、機能別団員189名の計

309名ということでは17名の減少です。



Q 分団の構成は。
A 第1〜第8、そして本部とありますが、数年前から第3分団と第4分団が統合し、令和8年度から第1分団と第2分団が統合し、計7つの団になります。

Q 人口減少や多種多様な働き方の中で致し方ない部分もあるが、今後の構成やあり方はどうか。

A 機能別消防があるおかげで迅速な対応ができていて助かっています。ただ、仕事の多様化もあり団員確保が厳しくなっている中、地元の方からの協力も得ながら村の安全を守りたいです。

Q 繰越明許費の補正についてリニア対策事業が3億円ほど繰越され、令和9年3月完了見込と聞いたが、先延ばしになることにより物価高騰や利息等で歳出が膨らむことはないのか。

A かかった費用についてJR東海負担で進みます。遅れることにより住民への負担増や人件費もかかってくるため、遅れないことを念頭に関係機関との調整を行います。

採決 全員賛成で可決

pick up

令和7年度阿智村介護保険特別会計補正予算(第3号)

Q 保険給付費の居宅介護サービス費負担金が650万円減額となつている。なぜか。

A 人材不足の状況もあります。ヘルパー利用希望者について飯田市の事業所にも依頼して全村をカバーしている状況です。



Q 山間部を抱える阿智村として社会福祉協議会が頼みの綱ではないかと思う。しかし、スタッフのなり手不足や高齢化など課題も散見される。その中、将来を見据えた事業の継続をどう考えているか。

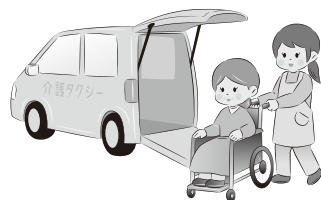
A 村としても介護職員初任者研修補助金を昨年から導入しています。今年度計7件の申請と相談数があり、一定の効果はあるものの介護職全般なのでヘルパーの人材不足は未だ課題となっています。

Q 国の制度がたびたび変わつていて運営状況も厳しくなつているが、介護体制の充実はしっかりと村が果たしていかなければならぬ。村の考えは。

A 人材養成講座や補助金の検討、南信州広域連合で介護従事者の就職面談会も行われており、積極的な参加も心掛けています。ただ、根本的な解決には至らないため、将来に繋いでいけるような制度を考えていきたいです。

Q 保険給付費の特定入所者介護サービス費が800万円の減

額となつている。理由は。
A 入所やショートステイを利用される際、所得の低い方の助けとなる制度となっています。今年度についてその対象者が見込みより少なかったための減額です。



Q 一般の住民が必要な時に必要なサービスを受けられることが大事に思う。村内の介護環境を守り、必要なサービスを受けられるような考えはあるか。

A 包括支援センターにおいて介護福祉関係の方と情報の共有や研究を行っています。広報誌などを活用した介護保険の仕組みや介護施設の状況などをお知らせするようものを検討していきたいと考えております。

上程された案件の議決結果

人 事	阿智村監査委員の選任に関する同意について	同 意
条 例	人権擁護委員候補者の推薦について(2名)	同 意
	熊谷元一写真童画館設置条例の制定について	可 決
	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	熊谷元一写真・絵画貸付条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村商工観光業振興条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村屋神温泉観光センター設置条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村教職員住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
	阿智村特別職の職員で常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
財 産	財産の処分(山川体験館(パークランド))	可 決
計 画	阿智村辺地対策総合整備計画の変更について	可 決
	阿智村過疎地域持続的発展計画の策定について	可 決
当初予算	令和8年度阿智村一般会計予算	可 決
	令和8年度阿智村国民健康保険事業特別会計予算	可 決
	令和8年度阿智村介護保険特別会計予算	可 決
	令和8年度阿智村後期高齢者医療特別会計予算	可 決
	令和8年度阿智村水道事業会計予算	可 決
	令和8年度阿智村下水道事業会計予算	可 決
補正予算	令和7年度阿智村一般会計補正予算(第6号)	可 決
	令和7年度阿智村一般会計補正予算(第7号)★(専決)	承 認
	令和7年度阿智村一般会計補正予算(第8号)	可 決
	令和7年度阿智村国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可 決
	令和7年度阿智村介護保険特別会計補正予算(第3号)	可 決
	令和7年度阿智村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可 決
賠 償	損害賠償の額を定めることについて	同 意

議員発議案件の決議結果

条 例	阿智村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
-----	---	-----



過去最大の予算84億円を可決



令和8年度阿智村一般会計予算

令和8年度の一般会計、各特別会計、水道・下水道両事業会計の各予算について、予算特別委員会で審査しました。

限られた財源の中で、住民生活の維持・向上と将来を見据えた施策の両立が図られているかという観点から、歳入の見直しや事業の必要性・効果について慎重に確認を行いました。また、物価高騰や人口減少といった社会情勢の変化を踏まえ、持続可能な財政運営となつているかについても議論を行いました。

主な質疑は以下のとおりです。



【歳 出】

● 通信運搬費

995万4千円

● 通信費の電子化対応は。

Q 電子申請の活用を進めるとともに、利用者の状況に応じて紙と電子の併用も検討していきます。

● 全村博物館費

2061万4千円

● 全村博物館事業の考え方は。

Q 地域資源を住民自身が学び活用する取り組みです。住民主体の取り組みとして、魅力向上と定住促進につなげていきます。

取り組んでいきます。

【歳 入】

● 宿泊税 3千万円

● 宿泊税の推計方法は。

Q 過去5年の実績を基に試算しております。初年度であり不確定要素も多いことから、控えめな見込みとしています。

● 地方揮発油譲与税

△1400万円

● 揮発油税減収に対する今後の補填は。

Q 8年度は補填されますが、9年度以降は未定です。町村会においても課題としており、安定した財源確保に向け、県や国に要望していく予定です。

● 防犯灯設置費 110万円

● 防犯灯の設置方針は。

Q 自治会からの要望を受けて設置しており、現状規模で対応可能と考えています。今後、要望や必要性が高まれば増設も検討します。

● 村政70周年記念事業

1824万円

● 70周年事業の内容は。

Q テレビ番組誘致やラジオ番組公開収録などを予定しています。村の魅力発信につながる事業として、サポーター制度を創設して



を創設して

● 熊谷元一写真童画館の指定管理の狙いは。

Q 独立した運営体制とすることで専門性を高め、充実した事業展開を図っていきます。

● 婚活イベント参加費補助金

10万円

● 婚活支援の見直しは。

Q 実績を踏まえ、より効果的な支援として婚活イベント参加者への補助に転換しました。今後効果的な方法を探っていきます。

A 実績を踏まえ、より効果的な支援として婚活イベント参加者への補助に転換しました。今後効果的な方法を探っていきます。



●七久里開発事業費

1億5781万6千円

Q 七久里開発の負担割合は。

A 費用負担は基本協定に基づきます。8年度予算では概ねJが4割、村が6割になります。

●県知事選挙費

995万5千円 等

Q 7年度における投票所統合等の取組総括は。

A 投票所の統合などを実施しましたが、その結果を検証し今後の改善につなげていきます。



●保育所費一般経費

4億803万7千円

Q 保育園休所による経費の減額は。

A 経費の減額は限定的です。休所は、子どもの育つ環境を最優先に考えた判断です。

●開校準備委員会委員報酬

289万8千円

Q 学校跡地利用の検討は。

A 教育委員会で、はななく村において、地域の意向や実情を踏まえながら、活用方針について検討していきます。



●浄化槽維持管理費

4371万円

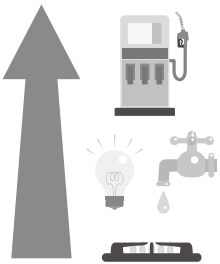
Q 対象外となっている浪合地区への取り組み状況は。

A 水質基準の違いなどの課題があります。これまでの経過も踏まえ対策を検討しているところです。

●物価高騰対応支援事業関連

Q 国からの物価対策1億4千万円の財源の使途と残金は。

A 国からの1億4072万5千円に対し、令和7年度商品券等、令和8年度エネルギー価格高騰対策等に充当します。総額1億2688万1千円であり、残りが1384万4千円となっています。



A 国からの1億4072万5千円に対し、令和7年度商品券等、令和8年度エネルギー価格高騰対策等に充当します。総額1億2688万1千円であり、残りが1384万4千円となっています。

●バス事業・アクティビティ事業 3484万円

Q 諏訪便から松本便に変更し、今後の見通しは。

A 8年度の利用状況や事業効果を踏まえ、今後の方向性を判断していきます。

令和8年度阿智村国民健康保険事業特別会計予算

Q 子ども・子育て支援金の負担額の見込みは。

A 8年度は250円、10年度は450円となる見込みです。今後の調整により、変動する可能性があります。

Q 村の診療所の今後の方針は。

A 医療福祉のあり方審議会を設置し、検討する予定です。

令和8年度阿智村介護保険特別会計予算

Q 今後の保険料の見通しは。

A 基金の活用により、急激な上昇とならないよう抑制していく見込みです。



この他、令和8年度阿智村後期高齢者医療特別会計、令和8年度阿智村水道事業会計、令和8年度阿智村下水道事業会計の各予算についても審査し、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

今後も、事業の執行状況や効果について注視し、必要に応じて改善を求めていくとともに、住民福祉の向上につながる予算の適正な執行が図られるよう取り組んでまいります。



保育園・小中学校給食費無償化へ 条例改正などを審査



熊谷元一写真童画館設置条例の
制定

同施設を設置し、指定管理者
による運営を可能とするもので
す。

Q なぜ令和8年7月1日施行
なのか。

A ★指定管理者制度導入を想
定し、最短での開始時期が7月
1日となるためです。

職員の勤務時間及び休暇等に関
する条例の一部改正

関連条例の改正に伴うもので、
特段の質疑はありませんでした

職員の育児休業等に関する条例
の一部改正

関連条例の改正に伴うもので、
特段の質疑はありませんでした。



熊谷元一写真・絵画貸付条例の
一部改正



譲渡礼金に関する契約
変更に伴うもので、特段
の質疑はありませんでした。

阿智村特定教育・保育施設及び
特定地域型保育事業の運営に関
する基準を定める条例の一部改
正

副食費の無償化に関するもの
です。

Q 国の制度か村独自か。

A 村独自の子育て支援として
実施します。

教職員住宅管理条例の一部改正

教職員住宅の管理を定住促進
住宅へ移管するものです。

Q 中学校区・第二小学校区の
住宅は教員住宅ではないのか。

A 教員住宅ではありませんが、
教職員を優先し教育委員会が所
管しています。

阿智村消防団員等公務災害補償
条例の一部改正

国の給与制度改正に準じた条
例改正であり、特段の質疑はあ
りませんでした。

阿智村過疎地域持続的発展計画
の策定

次期計画の策定に関するもの
です。

Q 浪合・清内路と智里西の区
分はどのようになっていくのか。

A 過疎地域は市町村単位で指
定され、旧浪合村・旧清内路村
は一部過疎地域として継続され
ます。

Q 計画の進め方は。

A 令和8年度当初から実施で
きるよう進め、内容は毎年度見
直します。

阿智村辺地対策総合整備計画の
変更

計画の一部変更です。

Q 事業はどのように決定され
るのか。

A 自治会の要望を踏まえ、担
当課と協議しながら進めます。

意見 また、弓の又林道につい
ては、現状と見通しの提示を求
める意見がありました。

以上の審査の結果、各議案は、
全会一致をもって原案どおり可
決すべきものと決しました。

産業建設常任委員会



「財産の処分について」
パークランド無償譲渡を認める
産業建設関連の各物価高騰緊急支援策を認める

委員会の審査において、認めた事項について

財産の処分

山川体験館パークランドを村は、実質管理先の地元会社へ無償譲渡するものです。

Q 処分内容について法的な問題、課題はないか。

A 弁護士に相談した結果、法的に問題はありません。内容も弁護士に確認了解を得ています。

★阿智村農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定

農地面積の減少に伴い農地利用最適化推進委員の定数を3名減で5名とするものです。

Q 推進委員が減となる地区の問題は対応できるのか。

A 智里西、浪合、清内路地区の3名が減となりますが地区に説明済みです。全委員で横断的に対応可能です。

阿智村定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

長野県所有の阿智高校の教員住宅を阿智村が購入し、取得した分を条例に追加するものです。
Q 県所有の教員住宅が、今回払い下げとなった交渉の経緯を説明されたい。

A 村は中関団地の整備にあたり、居住者の移転先物件を探し中、今回、阿智高校所有の物件があるとの情報から、高校と県の双方にお願いし、取得に至りました。

Q 物件の耐用年数と程度は。

A 築年数は中関



団地とさほど違いはありませんが、改修が必要な箇所について改修を行い、今後長期に住み続けることが可能と判断しました。

阿智村昼神温泉観光センター設置条例の一部を改正する条例の制定

協働活動推進課が熊谷元一写真童画館設置条例を制定するため、この一部を改正し条例を制定するものです。

Q この改正で熊谷元一館の使用料が無くなるが、使用料はどうなるのか。

A 今回、設置条例は総務委員会で協働活動推進課より上程案が示されます。使用料等全てそちらで適用となります。

物価高騰緊急支援策

各要綱の一部改正について

阿智村肥料農薬価格高騰緊急支援事業補助金交付

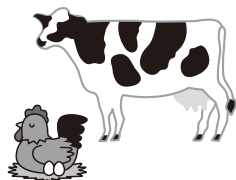
令和8年1月1日から12月31日の間に納品された肥料・農薬価格に15%の補助金が充当されます。

エネルギー価格高騰対策補助金交付

村内事業者への重油灯油等エネルギー補助金対応がされます。

阿智村畜産経営緊急対策事業補助金交付

村内で経営されている牛、鶏の数に対して補助金が交付されます。



新規補助金事業の要綱が施行

阿智村果樹放任伐採等補助金要綱

熊の誘引物となる管理されていない果樹の伐採等を行う部落等に補助金が交付されます。

阿智村若者結婚新生活支援事業補助金交付要綱

41歳未満の若者が婚姻され村内で生活する場合、支援金が出るようになります。

4月1日より施行されます。



発生土運搬車両の村道通行を認める

中央新幹線建設に伴う工事に関わる変更確認事項について

本件は、村とJR東海、鉄道・運輸機構が平成31年1月に取り交わした確認事項を変更するものです。

変更の内容は、従来は村道1-20号線において工所用資機材車両のみの通行を認めていましたが、工事に伴う発生土の運搬車両も加える、というものです。これは、令和8年春以降にトンネル掘削が開始される見通しとなったことにあわせたものですが、議会からも今後の状況の変化を見通す中で、変更の必要性を指摘してきたものです。

委員会では、議会から指摘したものではありませんが、変更に至る経過や清内路自治会での理解の状況、工事説明会での意見、またリニア対策委員会での協議

内容を確認するなかで、変更は適切と認めました。

なお発生土運搬については、住民ならびに環境への負担軽減のため、通行日および通行時間の厳守とモニタリングの工夫、徹底を議会として求めています。住民からは工事説明会の折りなどに、完成までの工事期間を厳守してもらうことも大きな負担軽減であることを理解してほしい、という声がありました。

通行日、通行時間の厳守と工事期間の厳守は事情によつては相反する関係となりえますが、村には常に住民の側に立つて、JR東海や鉄道・運輸機構に向き合っていたいただきたい旨意見がありました。



村道1-20号線拡幅工事後の様子

令和7年度一般会計補正予算(第8号)について

3月議会で即決案件として上程される予定の内容について協議しました。

歳入歳出とも6億5000万円余の減額補正であり、当初令和7年度掘削開始と見込んで予算計上したものを、掘削開始が令和8年度春以降に移行したため減額するものです。

歳出は工事請負費6億2230万円が主な内容です。村の単独事業として、180万円の発生土置き場調査委託料が含まれています。

歳入は、村単独事業以外の事業費をJR東海が負担するもの

で、工事の延期に伴ってこちらも今回減額するものです。委員会では内容の詳細を確認し、その後3月23日の本会議において、異議なく認められました。

国道を利用した発生土運搬の状況について

2月は0台ということでした。5月以降掘削が開始されれば通行車両は多くなる見通しです。委員会では国道とあわせ、村道の通行状況の報告もしていただくよう、担当課に申し入れしました。



トンネル掘削工事が開始される萩の平ヤード(清内路)

政策検討委員会



スマート農業推進への提言書提出
分科会で提言に向け精力的に活動

人口問題「選ばれる阿智村」分科会

リーダー 大嶋正男
サブリーダー 櫻井芳一
委員 吉田哲也 田中真美
小林義勝

これまでの活動状況

当分科会では、阿智村で大きな課題となっている人口減少問題について取り組んでいます。その中で、住民の皆さんとミーティング組織を構成し、「地域の魅力と将来への継承」「移住・定住の支援体制」「子育て環境と教育」などを課題テーマとし、協働で会議を重ねています。まず議員間で課題を抽出し、住民の方と意見交換、その後、総括と次回以降の持ち方について協議を進めています。ミーティングは1月に駒場古民家つばや、2月に智里西は、

き木館、3月に清内路里山キヤンパスにて開催しました。



3月15日 第4回ミーティング @里山キャンパス

今後の予定

ミーティング内容を精査、課題解決のための政策を立案、ミーティングで意見を伺い、政策提言として練りあげていきます。

「農業及び産業振興」分科会

リーダー 熊谷智徳
サブリーダー 遠山広志
委員 熊谷恒雄 井原敏喜
吉村金利 唐澤浩平 實原恒禎

これまでの活動状況

B班では12月15日に移転新築されたジビエ加工施設の視察、2月18日に鹿革加工をお願いしている株メルセンを訪問、高い技術力と革製品について知見を得ることができました。

A班では「スマート農業に関する提言案」を作成し、2月20日に議会として村へ提言書を提出

今後の予定

9月の提言に向けて政策検討を継続してまいります。



12月15日 ジビエ加工施設視察

出しました。(内容は左記参照)

【スマート農業への政策提言書】

(概要)

1. 趣旨

高齢化や担い手不足により負担が増す農業の課題解決に向け、スマート農業の導入を提言する。

2. 提言

- (1)特に即効性の高いドローンによる病害虫防除を令和8年度から導入し、水稻や花桃の防除に活用することで、省力化と防除効果の向上を図ること。
- (2)「日本一の花桃の里」の景観維持にもつなげ、観光振興との連携を目指すこと。
- (3)国の支援制度も活用し、将来的にはデータ活用や担い手確保につなげ、持続可能な農業の実現を目指すこと。

本提言を契機に、持続可能で魅力ある阿智村農業の実現を求める。

七久里地区開発とリニア中央新幹線建設について

住民の生活が一番で、負担は最大限軽減していく

遠山 広志



問 七久里地区開発事業計画の説明会で地元住民からどのような意見が出されたか。

櫻井リニア・まちづくり課長 事業に反対する趣旨での意見は特になく、稀少動植物の保全の進め方、盛土の安全性、湧水処理の計画、工事車両に対する安全対策、今後も継続的な地域住民への説明の要望がありました。

問 ささまざまな意見、要望への村としての対応は。

リニア・まちづくり課長 「盛土等防災マニュアル」に沿って専門家による精査を進めており、地下水は継続的な調査を開始しており工事車両の安全対策について関係者と協議し、生活に影響の少ない工事用進入路の確保の予定です。説明会の実施や情報提供を通じて、住民の皆様への安心と信頼を得られるよう努めます。

問 リニア中央新幹線工事進捗住民説明会において、出された意見は。

リニア・まちづくり課長 ★要対策土の対応、掘削開始後の水枯れ対応、村道1-20号線全般の維持管理・定期点検・工事完了後の修繕と工事完了時期について。

問 出された意見、要望に対してJRからの回答は。

リニア・まちづくり課長 要対策土が発生したら村外に搬出し、水枯れに対しては調査を継続、村道全線の維持管理、定期点検は村と協議して行っていくとの回答です。

問 村としての対応は

リニア・まちづくり課長 環境の変化を注視し全体の進捗をJRと調整します。

問 本工事に関わる住民の負担軽減についての考えは。

村長 住民の生活一番であることは、リニア中央新幹線工事が始まった時から村としても進めてきた事です。環境問題もJRの回答通りに適正に対応できているか、行政としても監視して必要な指導を行います。地元住民の負担は最大限軽減していきます。

令和8年度予算規模の妥当性について

歳入歳出の総額、約84億円の財政規模に対し、真の実力額とはについて

健全な財政運営を目指し、ロードマップを作成、

中長期的な視野に立って予算編成を行います

小林 義勝



過去最大予算規模額に対し、村の真の実力額は。

問 リニア新幹線対応額を除いた①歳入予算額・前年度比②財源内訳★「自主財源」「依存財源」比は。

熊谷総務課長 ①歳入予算額は、令和8年度約64億9千万円で前年度比、約2億8千万円の減。②財源内訳自主財源52・3%、依存財源47・7%です。

問 将来人口の推計と分析等を参考に、村税の見込み、地方交付税等の確実性を予測し中長期でシミュレーションする中で、令和8年度あるべき歳入予算化が必要ではないか。

村長 今後大型事業を控え財源の減少が懸念される。国、県への財源確保要望、ロードマップを作成し計画的に取り組みます。

問 リニア新幹線対応額を除いた①歳出予算額・前年度比②経費内訳★「義務的経費」「投資的経費」比は。

総務課長 ①歳出予算額は、令和8年度約65億円で前年度比、約2億8千万円の減。②経費内訳、義務的経費28%、投資的経費34・6%です。

問 財政の健全化を示す★「主要財政指標」で、過去からの決算状況では数値的に悪化している。令和8年度予算への反映は。

村長 業務内容を精査し、人員の適正配置、事業の優先化、有利な起債、補助金等を活用し予算編成を行います。

問 ★財政調整基金の取り崩し額と残高は。

総務課長 令和8年度取り崩し額、約6億8千万円、残高17億3千万円の見込みです。

給食費等無償化の背景と狙いは

切れ目のない子育て支援の充実を図ります

井原敏喜



問 給食費等無償化を決断した背景と狙いは。

黒柳教育長 切れ目のない支援とし、子育て世代の負担軽減と安心して育てられる環境づくりを図ります。

問 年間の財政負担額は。

教育長 新たな負担は約1300万円を見込んでいます。

問 村独自の子育て支援としての考えは。

教育長 国の動向を踏まえ、保育園の副食費から中学校まで対象を広げ、継続的な支援として取り組みます。

問 給食費等無償化の今後の財政運営見通しは。

村長 優先順位を踏まえ、持続可能な制度として運営します。

問 防犯灯の整備拡充や予算増額の考えは。

熊谷総務課長 現時点で予定はありませんが、自治会要望を踏まえ検討していきます。

ます。

問 防犯カメラ設置推進の予算反映は。

村長 要望がないため未計上ですが、県補助の活用を促し周知に努めます。

問 今後の防犯対策（防犯カメラ設置）強化の考えは。

村長 必要性が認められる場合は、新規設置を検討していきます。

問 わい・Wai公園整備後の活用は。

櫻井リニア・まちづくり課長 遠足やイベントなど年間を通じて人が集う場として訪れるきっかけとなる空間を目指します。

問 管理運営の考えは。

リニア・まちづくり課長 住民や団体も関わることで、愛着の持てる公園としていきます。

問 わい・Wai公園総事業費は。

リニア・まちづくり課長 約7億円で、一般財源は約3億円に抑える見込みです。

問 観光・交流人口拡大への考えは。

村長 公園整備により村の魅力を高め、交流人口増加と将来的な人口対策につなげたいと考えます。

一般質問

新しいジビエ加工施設とジビエ事業 二つの新ブランド創出に向けて ぶどう栽培の推進と阿智村ワイン事業 積極的な取り組み、展開を 両事業、ブランド創出と自立に向けて、支援して参りたい

熊谷智徳



問 ジビエ加工施設、新設の経緯、施設概要は。

井原建設農林課長 リニア工事に伴う補償移転により新しい衛生基準を満たした施設です。剥皮、洗浄など、工程ごとに、仕切りがあり商品になっていきます。

問 鹿は、農林業被害の原因であるが、一方で貴重な地域資源でもある。全量活用型での事業推進は。

建設農林課長 現在販売量の7割がペット用、3割が精肉、学校給食、加工品としては缶詰があります。鹿革の加工品、現在「二十歳の集い」で、名刺入れを記念品としています。

使えない部位の処理費用も考慮し、全量活用型で進めたいと考えます。

問 最新の衛生基準を満たした加工施設の完成、阿智村ならではのストーリーを持つジビエ事業、運営主

体の法人化、ジビエブランド創出を推進する考えは。

村長 施設整備もできましたので、運営主体の法人化など、ブランドとして確立できるように支援します。

問 阿智村のぶどう栽培、現在の状況は。

建設農林課長 栽培農家、12戸、面積、3ヘクタール、品種は生食8種類、加工用10種類です。

問 公社で進めているワイン事業、現在の状況は。

建設農林課長 令和5年にワイン用の定植をして、昨年は800kgの収穫があり試作段階ですが、4種類のワインを、醸造中です。観光との連携をしながら、試飲会などを考えています。

問 村長の公約の中で拡大してきたぶどう栽培、ワイン事業、ワイン特区、ワインナリー、阿智村のワインブランド創出への考えは。

村長 労働負荷の軽減、6次化も意識しながらの、ぶどう推進、現在【阿智星空ワイン特区】を申請中です。ワインナリーも視野に、★信州ワインバレーとも協働してブランド創出を進めます。

ゼロカーボン宣言をいつするのか

令和8年度10月を予定しています

唐澤浩平



問 2030年の中間目標達成、2050年のゼロカーボン達成に向けてどのような工程を描いているか。

原環境課長 令和8年度に「阿智村環境計画」(仮称)を策定し、今年度策定しました「地球温暖化対策実行計画(区域策定編)」をベースに、阿智村の現状に即した、住民や企業を取り組める具体的な計画を策定する予定です。今後は、毎年、令和7年度に発足した「阿智村地球温暖化対策推進協議会」において計画の進捗について検証しながら進めていきたいと考えております。

問 目標達成に向けての現在の課題は何か。

環境課長 まず、住民や村内企業の皆様はこの取り組みを知ってもらう必要があります。次に、皆さんで取り組んでいただく方法と、

それを行うことでどのような効果が期待できるかを具体的に示して、ご理解をいただいたうえで取り組みをお願いしていくかが今後の課題となると考えています。

問 粗大ごみなどの廃棄物処理における減量化やリサイクルの現状はどうか。

環境課長 回収されたものは回収業者で分解分別を行っています。一例として、粗大ごみ一つで構成されている素材の9割ほどはリサイクルされ再利用されているという現状です。

問 地球温暖化対策の一環として、庁舎内で具体的にどう実行されているか。

熊谷総務課長 紙資源については、分別し、納入業者や、専門業者に引き取ってもらい、製紙会社でリサイクルを実施。書類や資料をデジタル化し、印刷物による紙資源の使用を本年度より一部実施。村有施設の照明のLED化を計画的に進めています。公用車について電動車両やハイブリッド車の購入を計画的に行っています。

人材育成と人口減少対策

村を背負ってもらいたい、70周年サポーター制度募集

大嶋正男



問 定例会冒頭挨拶、人を育てる、人材育成に力を入れるとあるがどのような取り組みをめざすのか。

村長 人材育成という言葉は去年も今年も入れています。若い人たちへのこれはメッセージでもあります。特に若い人たち、子どもだとか含めていろいろな行事、イベント、趣味など通じて集まって村づくりを考えてもらうのが一つのきっかけではないかと思えます。具体的には70周年のサポーター制度の募集をかけています。

問 人口問題、人材育成について南信州広域連合で連携しながら考えていくべきと考えるが村長はどのように考えるか。

村長 過去何回も話されている問題です。例えば公民館単位西部地区の取り組み、

下條村、松川町、合同で若い人たちの勉強会も3年くらいしています。移住イベントの共同開催など連携してすぐく大事なことで、そういったこともやっています。ご提案があったら皆様にもお願いしたい。

問 伍和地区人口減、農地保全について。

村長 伍和地区は自然、農地というところでは素晴らしい景観の地域だと思っています。振興協議会を作って2年目、若い皆さんにしっかり話をしていたら、新しい方法、いろんな事を考えています。農政係や産業振興公社と連携を図りながら取り組みをしっかりと考えていきたいです。

問 副村長人事について。

村長 村長選挙が2月にあり、結果が確定しないうちからそういうことには動きません。お願いする方が決まれば提案することになるかと思えます。



東京ドームシティ議員研修

仮想空間での宇宙旅行を体験

令和8年2月5日、日帰りの予定で阿智・昼神観光局が、東京ドームとのコラボで、2月1

日から3月22日まで行っている阿智村キャンペーンを、村の担当課の職員と議員有志が視察に行ってきました。今回のキャンペーンは無料で実施していただけるとのことです。村にとっても大変意義のあるキャンペーンです。視察当日は東京ドームでアイドルのコンサートがあるとのこととで、大勢の若い方たちで溢れていました。

私たちは、東京ドームシティの中の建物の6階で行われている「スペーストラベリウムテンQ」を視察しました。ここでは、仮想の宇宙旅行を体験しようとする多くの人が列を作っていました。私達も宇宙旅行を体験しようとしてVRゴーグルをつけ宇宙服を着てロケットに乗り込みました。本当に飛び立つ感触の中で、宇宙空間が現れ月面に着

陸して宇宙の散歩を楽しみました。



仮想の宇宙空間

宇宙旅行が終わり次のスペースに案内されました。その部屋は暗い空間となっており、ここでは飲み物を飲んでゆっくり過ごすことができる憩いの空間となっていて、大きな壁一面に阿智村の四季折々の写真が映し出されています。



阿智村とのコラボ

この施設は、宇宙旅行をテーマに、展示やリアルなVR体験を楽しめるエンタメ施設であり、「日本一の星空」で有名な阿智村とのコラボを企画していたとのことでした。



阿智村とのコラボ

今回のようなキャンペーンを企画していただけたのも、阿智・昼神観光局の日頃からの努力と営業の力だと思います。東京圏内で行われた調査では、「阿智村を知っている」、「聞いたことがある」と答えた人が50%以上いるという結果も出ています。

今後も「阿智村」を多くの人達に知ってもらうとともに、少しでも阿智村に住みたいと思っただけの人達を増やしていきたいと思えます。

實原 恒禎



阿智村とのコラボ



おしえて! セイアくん! (仮)



日本には「春一番」という言葉があります。冬から春に変わる時に吹くその年初めての強い風のことで、その昔、長崎県で突風による漁師の遭難事故をきっかけとして、危険な風ということで「春一番」「春一」と呼ばれるようになったそうです。私は春一番と聞くと、その突風に煽られてやってくる花粉たちに恐怖を覚えますね。鼻がかゆいです。

このコーナーでは本誌中に出てくる用語について解説しています。本誌に出てくる用語以外でも、解説が必要なことがあれば、用語や条例なんでもご要望ください! それでは今回も一緒に用語の勉強をしていきましょう!

ページ	用語解説
2	★ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金とは 国がエネルギーや食料品価格など物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、自治体が地域の実情に合わせてきめ細やかに支援実施できるよう交付された支援金のこと
4	★ 屋神温泉リニア新時代構想とは 屋神温泉全体のリニア開通後の姿を思い描いた構想。村では特に湯ったり～な屋神や鶴巻荘を中心に建て替えやまちづくりを検討している
4	★ 起債事業とは 道路や学校、庁舎など長期間にわたり利用するハード事業の財源を国や金融機関からの借入金(地方債)で賄う事業のこと。単年度の税収では賄えない大規模事業の資金調達として用いられる
4	★ 辺地対策事業とは 辺地(役場等までの距離が遠く、交通・自然的条件等に恵まれない山間地等のへんびな地域)とその他の地域との間の生活文化水準の著しい格差をなくするための事業
4	★ 過疎対策事業債とは 過疎地域とされた自治体が過疎地域自立促進市町村計画に基いて行う事業の財源に利用できる地方債。元利償還金(返済する金額)の70%が地方交付税の基準額に算定することができる
4	★ 機能別団員とは 火災予防・広報や大規模災害時の避難所支援など特定の活動にのみ参加する消防団員のこと
6	★ 専決とは 本来議会で議決しなければいけない案件について、あらかじめ定められた規定に基づいた中で時間的に議会の招集を待てない場合などに、村長が意思決定すること
9	★ 指定管理者制度とは 地方公共団体に代わって公の施設の管理を代行すること。多様化、高度化する住民のニーズへの効率的・効果的な対応を図り、住民サービスの向上。行政コストの縮減を図ることを目的とした制度
10	★ 農地利用最適化推進委員とは 農業委員会から委嘱され、地域の現場活動を通して農地の集約化や遊休農地の解消、新規就農の促進などを進めている委員
13	★ 要対策土とは トンネル掘削工事や建設工事などで発生する土砂の中で、ヒ素、フッ素、六価クロムなどの自然由来の重金属が基準値を超えて含まれている土のこと。放置すると環境リスクがある
13	★ 自主財源・依存財源とは 自主財源は地方税など自治体が独自に稼ぐ収入(住民税や固定資産税など)。依存財源は地方交付税や国庫支出金など外部から入る収入のこと。自主財源比率が高いほど財政の自由度・安定性が高いとされる
13	★ 義務的経費・投資的経費とは 義務的経費は人件費や扶助費など削減することが困難な経費のこと。投資的経費は道路、施設など将来に残る資本形成に使われる経費のこと。財政の硬直化が進むと義務的経費の割合が高まり、投資的経費の割合が低下する傾向にある
13	★ 主要財政指標とは 決算数値から自治体の経済状況を計る指標のこと
13	★ 財政調整基金とは 地方公共団体が年度間の財源の変動に備えて積み立てるお金
14	★ 信州ワインバレー(構想)とは 長野県が県内のワイン産業振興を目的に推進するワイナリーが集積する5つのエリア(千曲川、桔梗ヶ原、日本アルプス、八ヶ岳西麓、天竜川)の総称

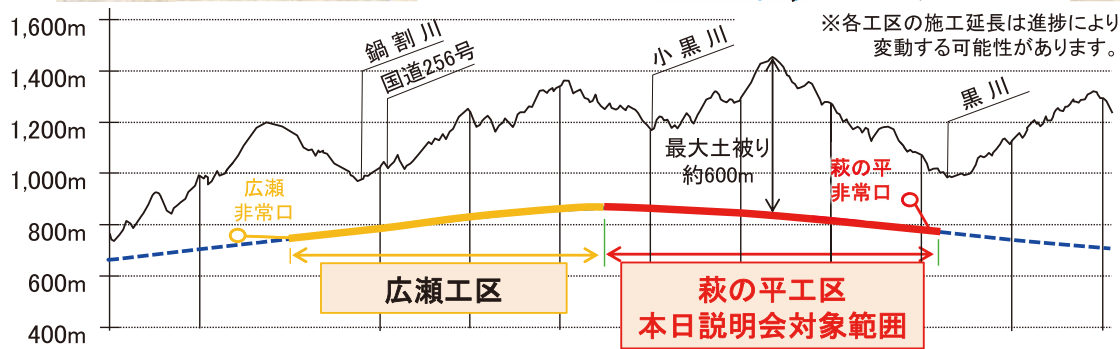
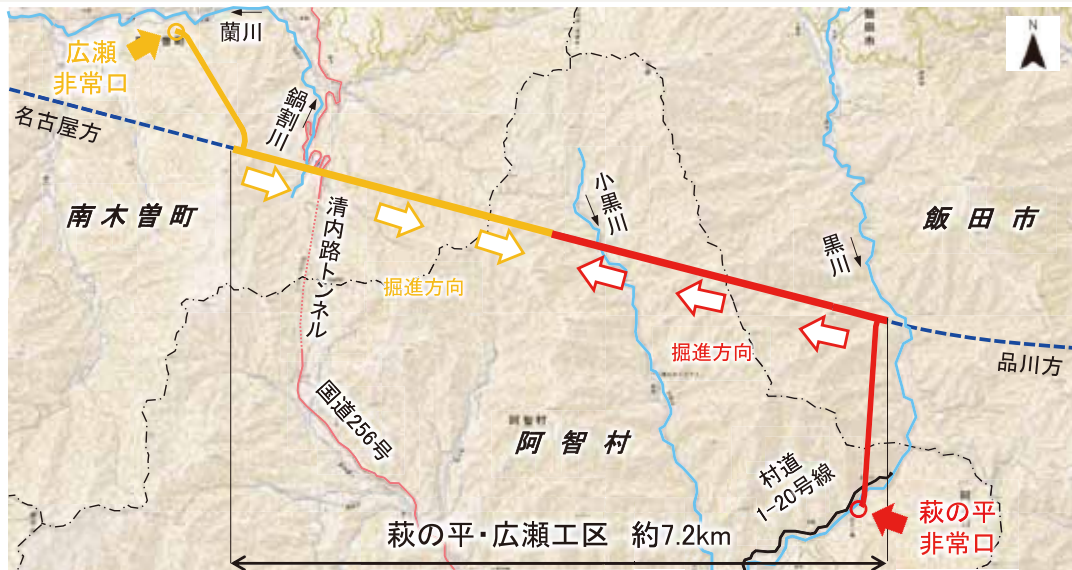
リニア中央新幹線工事ってなんだろう…?



配布資料1

工事概要

2026. 3. 2
JR東海



当村では令和8年度からリニア中央新幹線のトンネル掘削工事が始まります。リニア中央新幹線は阿智村清内路地区を通過するルートとなっていて、図の赤字「萩の平非常口」が、本議会だより11ページにある萩の平ヤードの写真の部分です。

工事の大まかな内容として、萩の平ヤード（非常口部分）からリニア中央新幹線の本線へ向かって掘り進め、本線から南木曾方面に掘り進めていきトンネルを開通させてゆく内容です。

村道1-20号線は、掘った際に出る土を発生土置き場まで運ぶため、ダンプカーが行き来するのに道幅が狭いと一般車の妨げとなるので、道幅を拡げ補強する工事をしていました。



あとがき

日ごとに季節の移ろいを感じる頃となりました。

2月8日には衆議院選挙と合わせて、任期満了に伴う阿智村長選挙が行われ熊谷秀樹氏が4期目の重責を担うこととなりました。住民の皆様所幸な暮らしを実現できるようご尽力をお願いいたします。

3月定例会では、歳入歳出の総額を84億円とする令和8年度一般会計当初予算など26議案をいずれも原案通り可決しました。

予算は、村の今後一年間の行政運営の方向性を示す大切なものであり、村民の暮らしに深く関わるものです。議会では限られた財源が有効に活用されるようさまざまな分野について慎重に審議を重ねました。これからも村民の皆さまの声を大切にしながら、村民のための議会を目指し取り組んでまいります。今後とも議会へのご理解とご協力をお願いいたします。

小林 義勝